

個性的で豊かなにぎわいのある都市をめざして

<都市基盤づくり> 個性的で豊かなにぎわいのある都市をめざして

1 暮らしと産業を支える計画的な土地利用の推進

- (1) 計画的な土地利用の推進
- (2) 地籍調査の推進

2 にぎわいのある市街地の整備と都市景観の形成

- (1) にぎわいのある都市拠点の整備
- (2) 府中らしさのある美しい都市景観づくり

3 安全で快適な道路交通網の整備

- (1) 広域間の連携や都市内を円滑に移動できる幹線道路の整備
- (2) 暮らしを支える生活道路などの整備
- (3) 美しく安全な道路環境づくり

4 質の高い暮らしが創造できる都市機能の充実

- (1) 情報通信技術を活用した快適な暮らしづくり
- (2) 公共交通ネットワークの充実

5 うるおいのある快適な住環境の整備

- (1) 上下水道の整備による快適な生活環境の創造
- (2) 定住ニーズに応じた住宅などの整備
- (3) 自然と人がふれあい、憩う公園・緑地の整備

① 個性的で豊かなにぎわいのある都市をめざして

② 安心して暮らせる住みよい都市をめざして

③ 地域特性を生かした活力ある産業都市をめざして

④ 地域で創る健康都市をめざして

⑤ 心豊かな人と文化を育む都市をめざして



個性的で豊かなにぎわいのある都市をめざして

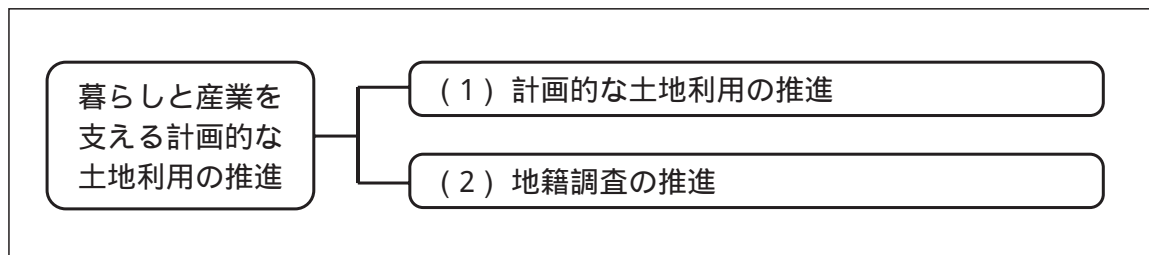
1. 暮らしと産業を支える計画的な土地利用の推進

施策の基本方向

市民の暮らしの質的向上と地域産業の発展につながる都市基盤をつくるため、暮らしと産業が調和できる計画的な土地利用を進めます。

東部土地区画整理事業など、社会環境の変化により実現が困難となったこれまでの都市計画については見直しを行うとともに、地域の実情に応じた新たなまちづくりを市民・企業・行政がともに考え、創造していきます。

施策の体系



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

秩序ある都市環境をつくるため、行政と協力・連携しながら、地域特性に応じたきめ細やかなまちづくりを進めます。

行政

都市計画の見直しと住民参加による新たなまちづくりの推進、府中農業振興地域整備計画に基づく適正な農地保全などにより、計画的な土地利用を図るとともに、周辺環境との調和に努めます。



(1) 計画的な土地利用の推進

社会情勢の変化や府中市中心部の状況変化に対応できる、市域全体や広域的な位置づけをふまえた土地利用を計画的に推進するため、これまでの都市計画は必要に応じて見直し、適正な土地利用による利便性の高い都市基盤の整備を推進します。優良農地を確保・保全し、農業の健全な発展を図るため、府中農業振興地域整備計画に基づき、計画的な土地利用を推進します。市民の参加・合意によって、地域の特性にあったきめ細やかな土地利用を推進します。

主要事業

都市計画の見直しによる適正な土地利用の推進
府中農業振興地域整備計画に基づく計画的な土地利用の推進
住民参加によるきめ細やかな土地利用の推進

(2) 地籍調査の推進

土地を効率的に活用し、質の高い土地利用を進めるため、土地の所有者・地番・地目・境界・地積といった土地に関する基礎資料の明確化を図る地籍調査を推進します。

主要事業

地籍調査の実施



個性的で豊かなにぎわいのある都市をめざして

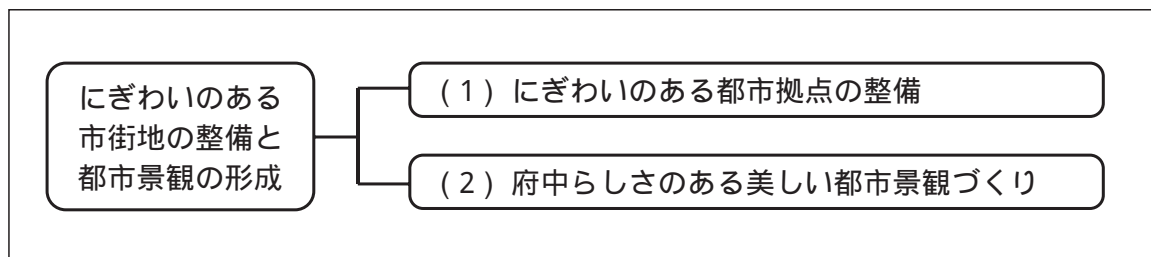
2. にぎわいのある市街地の整備と都市景観の形成

施策の基本方向

中心市街地周辺における魅力ある都市の拠点づくりを進め、市民・企業の多彩な活動や交流を促進し、都市の活性化を図ります。

都市景観に配慮しながら市街地周辺を整備することで、安全で快適な美しい都市の形成に努めます。また、歴史・文化的な景観など府中らしさのある景観の保全や自然環境と調和した景観づくりを進めます。

施策の体系



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

中心市街地をにぎわいのある都市拠点として発展させ、都市の活性化を図るため、積極的な拠点の活用や交流活動を展開していきます。

行政による景観づくりにあわせ、周辺地域の美化活動や花・緑の植栽活動など、美しいまちづくりを進めます。

行政

都市計画の見直しにあわせた、JR府中駅・JT跡地周辺を中心とした中心市街地の総合的な整備を進めます。

歴史的なまちなみ景観の保存・整備を中心に、自然と調和した美しい都市環境づくりを支援します。



(1) にぎわいのある都市拠点の整備

府中市に、にぎわいのある都市拠点を形成するため、JR府中駅・JT跡地周辺を中心とした中心市街地を市民・企業・来訪者の交流する拠点として整備します。都市計画道路朝日上通り線をはじめとするJR府中駅周辺へのアクセス道路や、産業拠点ゾーンとの連絡道路を整備し、中心市街地への交通利便性の向上や防災機能の強化を図ります。

にぎわいのある都市拠点として、市民や企業の幅広い活動を促進していくため、中心市街地の整備とあわせて府中市文化センターの改修を行い、市民の交流の場として各種研修・イベントなどに幅広く利用します。

行政窓口の利便性や行政サービスの向上を図るため、本庁舎を整備します。また、支所は、市民のニーズに対応した行政サービスを提供できる環境を整備します。

主要事業

JR府中駅・JT跡地周辺の整備
都市計画道路の整備
府中市文化センターの改修
庁舎の整備

(2) 府中らしさのある美しい都市景観づくり

府中らしさのある自然や歴史・文化と調和した、美しくうらおいのある都市景観を保全・創造するため、景観条例の制定を検討します。

歴史的資源や観光資源を生かして、府中市独自の都市文化の醸成、都市景観の形成を図るため、出口町・府中町の石州街道のまちなみ景観の保存を進めます。また、歴史国道「石見銀山街道上下宿」に選定された上下町商店街についても、まちなみにあった道路・照明などの整備を行い、歴史的まちなみの保存・整備を推進します。

【再掲】

主要事業

景観条例の制定
歴史的まちなみの保存・整備【再掲】

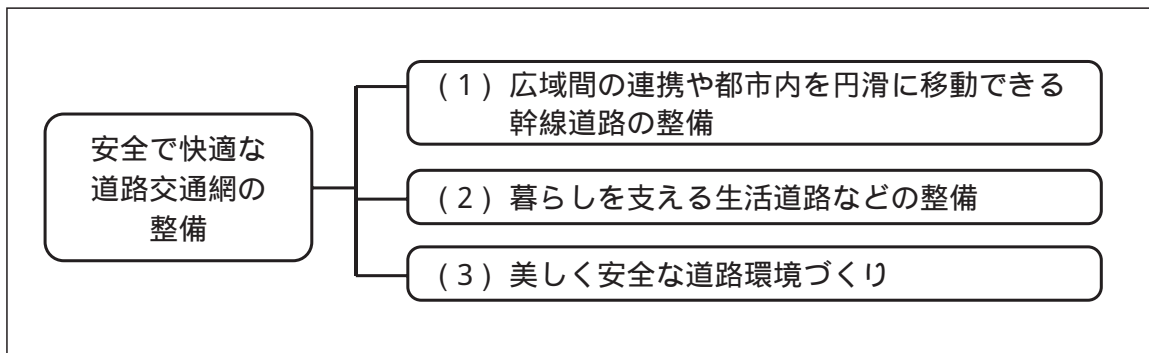


3. 安全で快適な道路交通網の整備

施策の基本方向

幹線道路や生活道路の整備を計画的に進め、市民・企業の日常活動や広域的な交流を支える道路交通網を確立します。あわせて、美しく安全な道路づくりに取り組みます。

施策の体系



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

整備された道路網を有効に活用し、市民・企業活動の充実を図るとともに、道路環境の安全性・快適性を維持していくために、交通マナーを守り、道路美化を進めます。

行政

長期的なまちづくりを展望した道路の体系的な整備促進を図ります。

生活道路 = 幹線道路網の内部で、住民が幹線道路、学校等公共施設などに移動する際に利用する日常生活上密接なかわりをもつ区市町村道レベルの道路。



(1) 広域間の連携や都市内を円滑に移動できる幹線道路の整備

広域間の連携や都市内を円滑に移動できる幹線道路は、防災・産業・地域間交流など、さまざまなまちづくりを考える上で重要な役割をもち、機能的で利便性の高い道路の整備を促進します。

特に、市内交通の軸となり、広域道路ネットワークへの接続によって交流道路としての役割を担う南北道路(栗柄広谷線)の早期整備を促進します。

主要事業

一般国道486号線・一般国道432号線の整備促進
南北道路(栗柄広谷線)や木野山府中線など県道の整備促進
その他幹線道路の整備

(2) 暮らしを支える生活道路などの整備

集落と市街地を結ぶ幹線道路や国道・主要地方道などに接続する生活道路などの改良・整備を推進し、集落間の交流・連携の促進など、市民の暮らしの利便性を高めるとともに、密集市街地などにおける消防活動困難区域を解消し、防災面での安全性を確保していきます。

生活道路の改良・整備にあわせて橋梁の架け替えを推進するほか、交差点などの改善を図り、通行時の安全を確保し、交通利便性の向上を図ります。

過疎・辺地地域における生活環境を充実し、活力ある地域を創るため、集落を結ぶ生活道路としての機能や観光施設などへの利便性を向上させる、過疎・辺地対策道路の整備を推進します。

主要事業

生活道路の整備
橋梁の架け替え
過疎・辺地対策道路の整備



(3) 美しく安全な道路環境づくり

交通量の多い道路・通学路などにおける歩行者・自転車の安全性を確保するため、幹線道路における歩道・自転車道の整備を計画的に実施します。

道路空間のオープンスペースを確保するため、壁面後退を進めるほか、街路樹・植栽などの緑化を図り、美しい道路環境づくりを推進します。

主要事業

幹線道路における歩道・自転車道の整備
道路・歩道の空間確保や緑化の推進



個性的で豊かにぎわいのある都市をめざして

1 個性的で豊かにぎわいのある都市をめざして

2 安心して暮らせる住みよい都市をめざして

3 地域特性を生かした活力ある産業都市をめざして

4 地域で創る健康都市をめざして

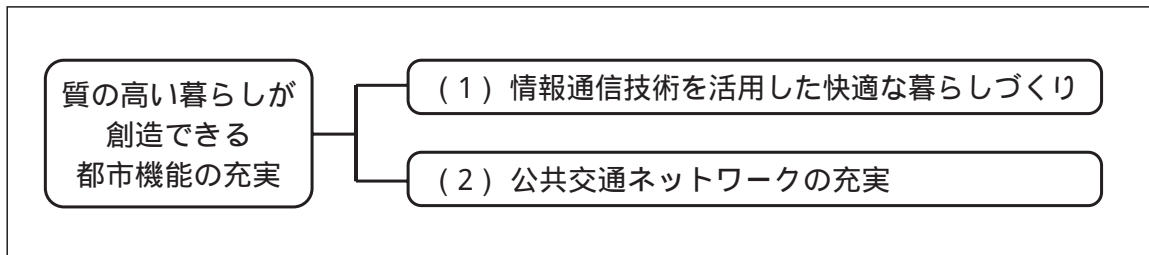
5 心豊かな人と文化を育む都市をめざして

4. 質の高い暮らしが創造できる都市機能の充実

施策の基本方向

これからのユビキタスネット社会に対応した質の高い暮らしを創るため、情報通信基盤の整備を推進し、都市機能の充実を図ります。また、行政サービスの提供などを通じて情報通信ネットワークの利用促進を図り、地域情報化を推進します。すべての市民が利用しやすい、便利な公共交通ネットワークづくりを進めます。

施策の体系



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

情報通信技術により、市民が便利で快適に暮らし、企業が経済活動を拡大していくため、インターネットなど情報通信技術利用の研究・学習を進めます。

行政

情報通信基盤の整備・充実を図り、行政サービスの向上のほか、市民・企業が情報通信技術を活用して快適な生活を得ることができる環境づくりを支援します。お年寄りや子どもなどの交通弱者をはじめ、すべての人が利用しやすい、安全で人にやさしい交通体系づくりを進めます。



個性的で豊かにぎわいのある都市をめざして

(1) 情報通信技術を活用した快適な暮らしづくり

インターネットなどの情報通信技術を活用することで、行政サービスや行政情報が提供できる手段として、市役所・公共施設などを結ぶ情報通信ネットワークを整備します。

移動通信（携帯電話など）の通信不能地域を解消する移動通信施設の整備を推進します。

市民・企業が情報通信技術を利用し、快適な生活を得ることができるために、情報リテラシーを向上させる学習機会を充実します。

主要事業

地域情報化の推進

移動通信施設の整備

市民が情報リテラシーを向上させる学習機会づくり

(2) 公共交通ネットワークの充実

利便性・快適性・安全性に加え、環境にもやさしい交通ネットワークの実現に向けて、JR福塩線やバス路線などの既存の公共交通を中心に、高齢者や子どもなどの生活交通弱者をはじめ、すべての市民が利用しやすい効率的な公共交通ネットワークとして充実を図ります。

主要事業

効率的な公共交通体系の充実

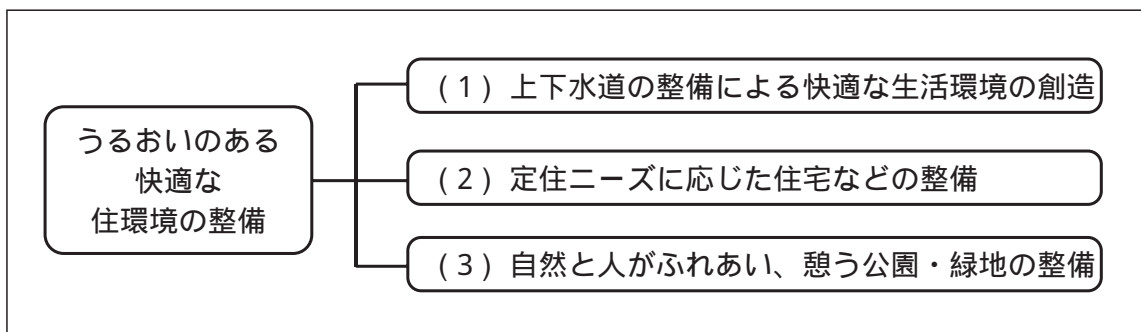


5. うるおいのある快適な住環境の整備

施策の基本方向

上下水道などをはじめとする基本的な生活基盤の拡充を図るとともに、住宅や公園・緑地などを計画的に整備することで、うるおいと快適さのある総合的な住環境づくりを推進します。

施策の体系



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

環境整備された住環境を維持していくため、公共資源を大切に利用や管理を進めます。

行政

市民の生活満足度を向上させる快適な住環境を整備します。



(1) 上下水道の整備による快適な生活環境の創造

安全でおいしい水を安定的に供給するため、施設改良や浄水処理の強化を進め、水道事業の拡張充実を図ります。また、簡易水道についても新たな水源の整備や施設の更新を行い、充実を図ります。

河川の水質汚濁や生活環境の悪化の防止及び浸水地域の解消を図り、衛生的で快適な生活環境を創るため、公共下水道・都市排水施設・浄化槽の整備を推進します。公共下水道の整備については、認可区域拡大による普及率向上、関連施設の機能維持に努めます。また、雨水排水区におけるポンプ場建設及び幹線管渠の整備を推進することにより、浸水地域の解消を図ります。

主要事業

上水道などの整備
下水道などの整備

(2) 定住ニーズに応じた住宅などの整備

市民や市外からの通勤者などの定住ニーズに応え、住環境を充実させていくため、維持修繕を行いながら、市営住宅の建替整備や住宅需要に対応した優良な公営住宅などを整備します。

定住促進に向けた良好な宅地の供給を図ることを目的として、引き続き桜が丘団地の販売促進を図ります。

主要事業

市営住宅の建替整備など
桜が丘団地の販売促進

幹線管渠 = 管渠（かんきょ）とは排水管のこと。幹線管渠とは家庭から引き込む線ではなく、家庭や工場などから集めた汚水を処理場まで運ぶ本線を示す。



(3) 自然と人がふれあい、憩う公園・緑地の整備

市街地や住宅地における市民の憩いと交流の場として、街区公園などの整備を推進します。

自然環境と調和したうるおいのある住環境の整備に向けて、市民が身近な憩いや交流の場として活用できる遊歩道などを備えた森林公園を整備します。また、自然に親しみ、環境保全を考える機会として、公園・緑地などを活用した林業教室の開催や野外レクリエーションなどを積極的に推進します。

災害発生時における市民の避難収容など、一時避難地としての機能を発揮する防災公園を整備します。【再掲】

公園などを安心して快適に利用するため、遊具の点検や清掃などの公園管理を実施し、公園の安全性を確保します。

府中市こどもの国や親水護岸を中心として、川や水辺でのふれあいを通して芦田川を生かしたまちづくりを積極的に推進します。

主要事業

- 街区公園などの整備
- 森林公園などの整備
- 防災公園の整備【再掲】
- 公園管理の実施
- 芦田川の河川空間・水環境の整備

① 個性的で豊かにぎわいのある都市をめざして

② 安心して暮らせる住みよい都市をめざして

③ 地域特性を生かした活力ある産業都市をめざして

④ 地域で創る健康都市をめざして

⑤ 心豊かな人と文化を育む都市をめざして